



大きな窓が魅力的なバスルーム。バルコニーとウッドテーブルに共通する木質感が、バスルームの内と外につながりをもたらす。アロマキャンドルや窓外のグリーンをアクセントにすれば、リゾートホテルのような心地良さに満ちたインテリアに早がわり。



**Make up My House!**

**3 バスルーム**  
Bath Room

我が家で一番リラックスできるのはどこですか？  
リビング、サンデッキ、書斎、寝室、あるいはバスルームという方も少なくないことでしょう。  
今回のメイクアップはそのバスルームを、  
とっておきのラグジュアリーが感じられる空間へと変身させます。

秋の夜長も、休日の昼間も  
のんびりとくつろげる  
バスルームにしたい

築3年目を迎えた植山さんのお宅は、都心まで1時間弱の住宅地に建ちます。1階に個室、2階にリビングダイニングとキッチンなどの水回りを配した逆転プラン。「健康な住まい」であることに惹かれてスウェーデンハウスを選んだ貴昭さん・末野さんご夫妻にとって、もっともお気に入りの場所がバスルームです。



「開放感が欲しくてクリアガラスの回転窓にしたんです。窓全開で空や星を見ながら入浴…のはずが、隣家の目が気になって縮こまってしまおう自分が情けない(笑)」と、ご主人。奥様も「窓外のバルコニーに、鉢植えなどを置いて植物で目隠しをすれば、もっとリラックスできるんじゃないでしょうか…」と温めているアイデアはお持ちの様子です。

そこで、インテリア・スタイリストの神林千夏さんが提案したのは、「リゾートホテルのバスルーム」です。観葉植物などのグリーンやキャンドルを使い、入浴しながらちよつとドリンクも楽しめるような空間作りのアイデアに、ご夫妻は興味津々。「だったら、まずは換気システムをきれいにしちゃおう」と、ご主人が脚立を持ち出してきました。

熱交換型換気システムの換気ユニットは、通常各階に1台あり、そのうちのひとつは洗面室の天井にあるのが一般的です。機器の能力を十分に発揮させ、居室

※1 熱交換型換気システムの換気ユニットは、床面積に応じて必要台数を設置するため、2台以上設けているお宅もあります。



キレイになると気持ちいいね

act

2

## 熱交換素子

お手入れは年に1~2回程度

※熱交換素子のお手入れは、排気フィルター、給気清浄フィルター、粗塵防虫フィルターと同時に行ってください。



1

1 各種フィルターを取り外した後、換気ユニットの外枠を外します。プラスドライバーで四隅のネジをゆるめ、パネ式ストッパーを操作して外してください。



2

2 熱交換素子は、ユニットに軽く糊付けしてあるので、少し力を入れて引き出します。



3

3 ドライバーの柄などで軽く叩いて、こびりついたゴミやホコリを払い落とします。

4 掃除機でゴミやホコリを吸い取ったら、元に戻します。

### 【吸引力の確認方法としてアドバイス】

#### ティッシュで吸引力をチェック！

換気ユニットをお手入れした後は、電源スイッチを入れてください。吸気の具合を目で確認したければ、ティッシュを使い、運転強度が「弱」でも吸い寄せられたらOK。メンテナンス直後も吸気が十分でないときや、モーター音が気になるようなとき、またフィルターや素子の交換目安でご不明な点は、各支社・支店のお客様センターまでご連絡ください。

※脚立などを使った高所での作業となります。落下と足場には十分ご注意ください。

※外したネジを紛失しないようお気をつけください。

※今回紹介した換気システムの品番はFY-11VB52Aです。本品番以外の機種では若干、構造が異なります。

給気清浄フィルター 排気フィルター



粗塵防虫フィルター

## 熱交換気ユニットのお手入れ

お手入れの際は、まず電源スイッチを切りましょう。また、ホコリが舞い散るため、シートを敷くなどして床を養生してください。



act

1

## 各種フィルター

お手入れは月に1回程度

1 ツマミ(2カ所)を動かして、カバー(=排気フィルター)を外します。表面のゴミやホコリを掃除機で吸い取ります。汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯に浸して住居用中性洗剤で洗い流し、自然乾燥させます。

2 固定つまみ(2カ所)をゆるめて、給気清浄フィルターをケースごと外します。

3 ケースから給気清浄フィルターを取り出し、表面のゴミやホコリを掃除機で吸い取ります。

!! 給気清浄フィルターは水洗いしないでください。水溶性の有効成分が取れてしまい、機能が低下します。

4 ケースの汚れは、掃除機または水洗いで落とします。

5 粗塵防虫フィルターのつまみを押し上げながら(A)、手前に引いて取り外します(B)。

6 フィルター枠からフィルターを取り外します。表面のゴミやホコリを掃除機で吸い取ります。汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯に浸して住居用中性洗剤で洗い流します。

7 フィルター枠の表面のゴミやホコリを掃除機で吸い取ります。

8 お手入れを終えたら、粗塵防虫フィルター→給気清浄フィルター→排気フィルターと、外したときと逆の順序で確実に元に戻します。なお、各フィルターは取り付け方向が決まっているので、ケースの溝の形状に合う向きを確認しながら作業してください。



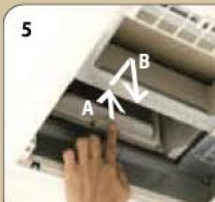
1



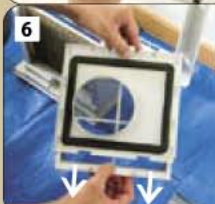
2



3



5



6



まずはスイッチOFF





**1** バルコニーに好きなテイストのグリーンを置いて。キャンドルは、口が広い器であれば好みの形のグラスなどを使用しても楽しい。小さな多肉植物のよせ植えは、鉢や土を変えるだけで上品な印象になる。

内の空気をきれいに保つためにも、定期的にお手入れしたい場所。初夏と年末にメンテナンスをしているというご主人は、「覚えてしまえば意外と簡単。やり終わると、またこれで空気がおいしくなったなって気分も良くなります」と、手際よく作業を終えました。

続いてスタイリングがスタート。バルコニーには植物が並び、バスタブの脇にテーブルをセツト。屋内外に置いたキャンドルにも火が灯されました。「本当にリゾートみたいー」「外からの視線も気にならないね」と、感嘆の声をあげたご夫妻。冷えたグラスを片手に憩うバスタ

**2** 洗面台まわりは必要なものをシンプルに配し、使いやすさを損なわない程度に洒落たアレンジを。小物類は同じ色で統一するとセンスよく見える。植物や花は季節や気分によって変えることで雰囲気も一変するので、ぜひ活用したい。今回はヨーロピアンテイストが加わった南国リゾートホテル風に。

**3** 外にグリーンをディスプレイし、開放感と奥行きのある空間を作る。バスルームでゆっくりした時間を過ごす仕掛けとして、飲み物が置ける耐水性の高いガーデン用のテーブルや、風や水滴によって火が消える心配の少ないランタン型キャンドルなどが便利。ワインクーラーも、デザイン性の高いものを選べば、より贅沢な気分になれる。



イムに、早くも期待を募らせませ。神林氏は、「バルコニーもバスルームの一部として捉え、内と外のつながりを感じさせる工夫をして、元々ある開放感を生かすようにしました。植物は、多様な種類を組み合わせるのがポイント。キャンドルの揺れる炎も、リラクセスを促してくれますよ」。

#### 植山さん(ご主人)

よりよい空気環境を維持するためにも、換気システムのお手入れ回数を増やそうと思いました。入浴後、浴室のドアを開けておくことが、換気システムに負担をかけないコツだと知ったことも大きな収穫でした。

#### 奥様

葉形のユニークな植物は、眺めているだけで楽しいもの。バスルームの彩りにもピッタリですね。鉢や花器の大きさや素材を揃えないラフな雰囲気も気に入りました。お風呂で過ごす時間がますます長くなりそう(笑)。



とっても  
すてきです!

#### Advice



首都圏ナショナル設備建材株式会社  
斉藤 忠義さん

熱交換型換気システムは、室内の空気環境を維持するため、24時間連続換気でお使いいただいています。そのため、汚れやすい場所なので、こまめなお掃除心がけましょう。フィルターや素子の交換目安は、給気清浄フィルターが2年、熱交換素子が5~8年といわれていますが、使用環境によって交換の時期が変わります。また、粗塵防虫フィルターは、地域や時季によってお手入れの頻度が高くなることがあるので、環境にあわせてお掃除をお願いします。

**Photo1**(手前より時計回り) ●グラス「イッタラ」¥1,260(A) ●ガラスオイルバーナー¥2,520、ラタンのランタン¥16,800、キャンドルを入れたグラス¥840、白いポウル¥1,050、ガーデンテーブル(W800mm×D600mm×H750mm)¥67,200(以上B) ●グリーン¥5,670~¥9,450(器込み)(C) ●象のオブジェ/オーナー私物 **Photo2** ●リネンタオルホワイト6枚セット・ブラック6枚セット「ソサエティ」各¥15,750、ミラー付きシェービングセット「イルチェボ」¥36,750、石のトレイ「ルーム」¥35,700、花を入れたグラス「木勝」¥2,940(以上A) ●グリーン各¥2,100(器込み)(C) ●ポディークリーム¥6,930、石けん各¥3,150、オードトワレ¥7,980以上「コテバスティッド」(以上B) **Photo3** ●ガーデンサイドテーブル「ジャティ」(W710mm×D500mm×H500~650mm(4段階調節))¥29,400、マンゴーウッドのボトルクーラー¥10,500、アロマキャンドル「コテバスティッド」¥6,300、花を置いた錫メッキプレート¥3,780(以上B) ●フルーツを置いたディナープレート¥3,150、ランタン¥8,400、リネンナプキン¥3,950、窓辺のシャンパングラス「イッタラ」各¥2,940、キャンドルホルダー「イッタラ」各¥1,785(以上A)

A. リビング・モティーフ TEL.03-3587-2784 www.livingmotif.com  
B. ザ・コンランショップ TEL.0120-04-1660 www.conran.ne.jp/shop  
C. buzz TEL.03-3444-7901 www.buzz-style.com

※ランプ、キャンドル等、火を灯しているときは絶対にそばを離れないでください。